

米沢牛



生産地：山形県置賜地域（米沢市、南陽市、長井市、高畠町、川西町、飯豊町、白鷹町、小国町）

登録団体：米沢牛銘柄推進協議会

農林水産大臣登録第26号



特性

品質の高さ、食味の良さにより、古くから高く評価されている。米沢牛料理を目当てに米沢を訪れる観光客も多く、米沢駅の米沢牛駅弁は120年のロングセラー。取引価格は、和牛平均と比較して2割程度高い。

地域との結び付き

明治初期、藩校に招へいされた英国人が横浜居留地に持ち帰った牛肉が評判となったのが端緒。以来、日本で牛肉食が一般的でなかった明治初期から牛肉店が開店するなど肉牛肥育が盛んで、大正期には年間と畜数300超に達する。昭和53年から、共励会、共進会を開催し、地域全体の肥育技術の研鑽・向上に取り組む。